

市岐商 PTAだより

第70号

平成26年7月10日発行

岐阜市立岐阜商業高等学校
PTA広報委員会

岐阜市鏡島南2丁目7番1号

飛躍のとき

PTA会長 藤岡 功



平素はPTA活動にご理解、ご協力を頂きましてありがとうございます。本年度もPTA会長職を務めさせて頂きます。どうぞよろしく願います。

さて、本校は部活動が盛んで各部活で高いレベルで活躍をしてくれています。先日、インターハイ予選の応援に行った時とても感動した場面を見る事が出来ました。陸上部の女子走り高跳びの予選で、本校からも数名の選手が出場し戦っていました。ある選手が残念ながらいつもの力を出しきれず予選落ちし、顧問の先生の所に報告に来ました。その選手は先生の顔を見るなり、我慢していた気持ちをこらえ切れず、ぼろぼろと涙をこぼしながら先生に反省点を報告しました。日頃の努力と先生や仲間たちへの感謝からくる涙だと思えます。その涙を見て感動しました。そして先生が「よく頑張った、お疲れ様！」と右手を差し出し選手と握手を交わした姿を見て、また感動しました。生徒と先生の信頼関

係がしっかりと出来ているからこそ選手は悔し涙を流したのだと思います。

日頃の小さな会話や出来事を重ねることでも人との信頼は強固になって行きます。勝負は負けた時こそ大きく飛躍するチャンスでもあります。目先の事にとらわれず、先のゴールに向かって頑張ってください。市岐商生みんなのがんばりを今後も期待したいと思います。

私たち保護者がすべき事は、子どもたちを信じ、先生を信じ、陰ながら子どもたちを支えていく事です。それが一番いい結果になると思います。

今年も先生方と信頼のタッグを組んで頑張っていきましょう。よろしく願います。

二つの宝物

校長 林田 仁



新進気鋭百六十名を迎え入れてはや三か月、梅雨の晴間に、夏的气息を感じる季節になりました。始業前の校旗掲揚の後、校門に立ちながら、希望に満ちあふれた笑顔で元気よく挨拶してくれる生徒達

に一日の活力をいただく日々を過ごしております。

さて、今年のインターハイ県予選も一段落しました。昨年を上回る好成績で、男子ハンドボールと女子空手が全国を決め、加えて剣道男女団体と女子個人、相撲、陸上が東海に挑みます。会場には各部の保護者の皆様はもとより、PTA会長以下役員の方々と本校の職員・生徒達が多数応援に駆けつけ、一丸となって勝利への後押しをしていただきました。ありがとうございました。

地区や、県大会で惜しくも敗退した部もよく頑張りました。そして、秋と春に力を十分発揮できなかった野球部も虎視眈々と甲子園を狙っています。教室で夜遅くまで頑張っている文化系各部も、満を持して大会や発表会に向けて準備を進めています。

保護者の皆様や、お世話をさせて頂いていただいている我々教員団にとって、子どもたちが歯を食いしばって頑張る姿や、勝ったときの満面の笑顔はかけがえのない宝物です。そして子どもたちにとっては、レギュラー争いからの脱落や怪我の克服、負けたときの悔しさが後の人生の宝物になるのだと信じています。

本年度も、市岐商発展のために微力ながら全力を尽くします。お力添えの程よろしくお願い申し上げます。

平成二十六年 PTA本部役員紹介

(後列)
 庶務 柴田 朋子
 庶務 松本 久士
 会計 古田 淑子
 監査 大野 美鈴
 監査 杉山 和佳子
 監査 村瀬 ちなつ

(前列)
 庶務 堀 綾
 副会長 遠藤 祥子
 副会長 藤岡 功
 会長 藤岡 博之
 副会長 宗宮 博之
 副会長 早川 美由紀



平成二十六年 PTA・部活動振興会総会

四月二十五日(金)午後一時三十五分より、本校体育館においてPTA総会が開催されました。総会の前には、五日市 剛氏をお招きし、「ツキを呼ぶ魔法の言葉」を演題に講演会が行われ、恒例のプラスチックバンド部による演奏も行われました。

総会では、藤岡会長・林田校長の挨拶に続き、平成二十五年度の事業報告・会計監査報告が行われ、いずれも承認されました。また、平成二十六年の新役員案・事業計画案・予算案が提案され、すべて原案通り承認されました。引き続き、部活動振

興会総会が行われ、平成二十五年度の会計報告・会計監査報告といずれも承認されました。また、平成二十六年の新役員案・予算案が提案され、全て原案通り承認されました。

加えて、全国高P連の「賠償責任保障制度」への継続加入説明などを行いました。総会終了後、三年生は進路に関わる学年懇談会が行われ、昨年度の進路状況や進路決定の流れなどの説明が行われました。

最後には、クラス懇談会が行われ、クラスの様子について話を聞くことができました。



県高P連 定期総会

会計 古田 淑子

六月二日(月)羽島市文化センターにて、岐阜県PTA連合会定期総会が開催されました。

総会の中で、兵庫県立大学准教授竹内和雄氏による講演「スマホの問題は心の問題」がありました。いくつかの事例を挙げていただき、それに伴う子どもたちの心の叫びを聞いたようでした。スマホは上手に使いは便利な物。使い方を間違えれば仲間とトラブルを起こしたり、知らないうちに犯罪に巻き込まれているという恐ろしい物だと思いました。被害に合った子どもの四割が、心の寂しさを挙げています。また、ラインは楽しい事ばかりではなく、すぐに返信しなくてはならないというストレスもあるようです。子供たちにスマホは本当に必要でしょうか？

竹内氏は、スマホの使い方について子ども同士で話し合わせるのが良いと話されました。スマホより生身の人間との対話や関係が、子どもの心の栄養になるそうです。是非、お子さんをギュッとと抱きしめ、あなたの心の居場所は「ここ」にあると、伝えてあげてください。これが一番のスマホ対策になるそうです。



東海高P連総会

庶務 柴田 朋子

六月二十日(金)名古屋市公会堂にて、東海地区高等学校PTA連合会愛知大会が開催されました。至学館大学レスリング部監督の栄和人氏による「挫折からの復活—三連覇への道」の講演と、研究協議として東海商業高等学校PTAによる「進路指導とPTA」、松阪高等学校PTAによる「生徒指導とPTA」の発表がありました。

オリンピックで、メダルを獲った吉田沙保里選手を軽々と肩車し、喜びを表現していたあの方こそが栄氏だったのです。ご自身の選手時代の経験や、吉田選手を初めとする女子レスリング選手をオリンピック金メダリストに導いたエピソードなどを話してくださいました。負け知らずにみえる吉田選手も、時には挫折を味わい苦しんだこともありました。しかし、周りの人たちに支えられ苦しさをバネに変え、努力し続けたことで最強の選手になったということです。

栄氏のユーモアあふれるトークで、しばしば会場に大きな笑いが巻き起っていました。最後には、二つの金メダルを見せていただけ、与えられた命を大切に、感謝の気持ちを忘れないようにと、締めくくられました。





夏休みはお子様にとつて家族や親族、地域の人々と交流したり、一、二年生は部活動で合宿・遠征などさらに競技レベル及び心身の向上を目指し、三年生は進路実現のため、応募前職場見学・オープンキャンパス・進路ガイダンス等積極的に進路活動に取り組むことと思います。しかし、一方で、休業中の開放的な雰囲気の中で、事故や犯罪の被害者となったり、自分自身を見失って問題行動を起したりすることも懸念されます。家族で話し合い、無理のない範囲で家族のルールを決め、規則正しい生活が送れるようにご指導ご協力をお願いします。

- ① 身だしなみについて、頭髮の染め・脱色、加工(パーマ・エクステなど)や装飾品(ピアス・ネックレス・カラーコンタクト化粧など)は校則で禁止していますので、家庭で絶対にさせないようにご指導ご協力をお願いします。
- ② 携帯電話やスマートフォン等は大変便利です。しかし「使い方」を間違えれば、お子様が被害者にも加害者にもなる危険があります。今では、ゲーム機でもインターネットに接続できるものもあり、メール等のトラブルも報告されています。お子様を守るためには、保護者の皆様が使い方について話し、責任を持って与えることが大切です。家族のルールをお子様と話し合っ決めて、定期的に見直しましょう。
- ③ 交通安全について、くれぐれも四ない運動を徹底して指導をお願いします。

〈四ない運動〉
車に乗らない・乗せてもらはない・車を買わない・免許を取らない

- ④ 自転車に乗る時は、後方確認も忘れないうちにご指導をお願いします。2人乗りをさせない、音楽をイヤホンで聴きながら運転をさせない、無灯火運転をさせない、交差点では必ず一旦停止をさせる、平成二十五年十二月一日より自転車通行に関する道路交通法改正により、自転車の逆走が禁止になり、自転車は路側帯を通行する際は、道路の左側の路側帯に限り通行できる。命令に違反した場合、五万円以下の罰金が科せられます。ご家庭で交通 事故防止の話し合いをお願いします。
 - ⑤ 水難事故が多発する時期であります。遊泳禁止場所などには絶対に入らないように指導をお願いします。
 - ⑥ 外出の時は、いつ・誰とどこへ行くのか、帰る時刻をはっきりさせて外出させてください。夜遊び・無断外泊は絶対に許さないとください。お願いします。
 - ⑦ 家事の手伝いをさせてください。お子様は授業がないぶん、時間に余裕があります。お風呂洗い、食器洗い、洗濯、掃除など家族の一員としての役割を与え責任を果たせるようご指導をお願いします。
 - ⑧ 無断アルバイトを絶対にさせないでください。(一年生は禁止です)必要がある時は必ず学校に届けてください。無断アルバイトは問題行動、処罰の対象です。よろしくご指導をお願いします。
- できれば毎朝、お子様の顔を見て、朝食と一緒にしていただくようお願いいたします。家での規則正しい生活をするようご指導をお願いします。

進路実現に向けて 進路指導部

本校進路指導部は、「生徒一人ひとり自己を正しく理解し、それぞれの目標を見いだした上で具体的に分析・研究・体験をし、進路実現ができるようにする。」を重点目標としています。

1年は「自律」自己理解を深めるとともに、将来の夢を描かせ、その実現には何をすべきかを考えさせる。2年は「前進」勤労観・職業観の育成や上級学校について幅広い理解を深め、自己の適性・興味・能力などを考慮し、進路設計を確認させる。3年は「実現」自己の総合理解を深め、様々な体験を通して適切な進路を決定させ、社会生活に適應できる能力・態度を身につけさせる。という目標で今年度も取り組んでいます。

岐阜県における高校新卒者の求人数は、「緩やかであるが改善している」という報告がありました。本校では、下記の票のとおり平成20年度から求人数は減少してありますが、徐々に以前の求人数に戻りつつあります。しかし本校生徒が希望する職種は以前として厳しいものがあります。昨年の就職希望者は62人、全体の約39%でした。1次募集で受験したのが60人、うち内定したのは53人で約88%で、昨年の81%と比べて増加しました。2次募集を受験した9人は1月で全員が内定をいただきました。

本校に送られてきた求人票の件数は約491件で、前年より約76件増加しました。求人倍

■求人状況の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
県内	264	205	140	104	119	116	136
県外	369	340	252	119	187	299	355
計	633	545	392	223	306	415	491

■進路状況の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
就職	67	53	50	52	47	42	62
進学	88	101	104	107	107	114	96
四年制大学	51	57	57	62	58	51	53
短期大学	12	12	16	19	17	21	13
専門学校	25	32	31	26	32	42	29
留學	0	0	0	0	1	1	1
未定	0	1	1	4	4	4	2
計	155	155	155	163	158	160	158

率は約8.5倍であったが、事務職の求人が少なく生徒の希望と異なるので苦労しました。進学においては、15年ぶり国立大学に2名の生徒が進学しました。

地元の私立大学においては受験生は有利な傾向がありました。経済状況の影響から、自宅から進学でき、しかも奨学金制度の充実している大学に人気がありました。成績の良い生徒がより高いレベルの大学に進学するのではなく、より多額の授業料免除をしてくれる大学に流れる傾向にありました。

進路状況について昨年度3月のPTAだよりや高校生活のしおり、またはホームページに掲載されていますのでご覧ください。

一年学年会

「生活・勉強・部活動 の三本柱の確立」

市岐商愛

入学して早くも三ヶ月が経過し、市岐商での高校生活にも慣れてきた頃だと思えます。学校では、高校生になったこの節目をチャンスと捉え、自己を成長させようと勉強・部活動に精一杯に取り組み姿がたくさん見られ、大変うれしく思っています。

さて、昨年より「市岐商ブランドの確立」をスローガンに、市岐商生であるという自覚を一人一人がしっかりと持ち、校内外に関わらず挨拶や身だしなみ、マナー等を実践し、社会に対応・活躍できる生徒の育成に努めています。一年学年会では、その取り組みの即戦力となるよう、「生活・勉強・部活動の三本柱の確立」市岐商愛を学年目標とし、学習習慣の定着をはかり、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の向上、高度な資格取得に取り組んでいます。また、積極的に部活動や学校行事に参加させ、愛校心を育む指導をしております。卒業時に「市岐商でよかった。」と生徒全員が思える様に、今から二年後をしっかりと見据え、学年団一同、可能な限りサポートしていきたいと考えております。お子様の成長につながるよう、ご家庭でも、生徒への励ましなどご協力をお願いします。

一年学年会

「奮闘努力」

市岐商生として一年を過ごし、颯爽澆刺と、時に逞しささえ感じられる高校生に成長してきました。

厳しい部活動にも慣れ、高い目標に向かってさらに努力する姿、定期考査や検定合格を目指して自主勉強に取り組む姿、頑張る仲間を自分のことのように応援する姿も見られました。その一方で、残念ながら、もつと努力の必要がある人も見受けられます。

二年生は一般的に中だるみになりがちだといわれますが、この一年間の過ごし方が、進路目標達成の岐路となります。高い目標を掲げ、今、何をなすべきかを考えましょう。まずは行動することが必要です。学年のムードはそれぞれの意識の持ち方に左右されます。

高い進路目標を持ち、その実現に向かって奮闘努力することを厭わないで欲しいです。頑張る人を見て、自分も頑張ろうと感じて欲しい。そして、お互いに声を掛け合い、励まし合って進む集団でありたいものです。

保護者の皆様におかれましては、ご家庭におかれましても、お子様への励ましなどよろしくお祈りします。

充実した高校生活になるよう、学年団でサポートしていきたいと考えています。お困りやお気づきのことがありましたら、可能な限りのサポートしていきたいと考えています。遠慮されることなく、いつでもクラス担任や学年会までお聞かせください。よろしくお願いいたします。

二学年学年会

「勇氣凛々」

(失敗を恐れず、勇ましい氣力で、物事に立ち向かう)

三年生は進路実現の年です。現在、二者懇談等で担任との話し合いが進んでいます。ご家庭でも進路について話し合われているかと思いますが、お子様との意思確認をしっかりとおこなってください。また、試験までの準備期間は長くはありません。日頃から新聞やテレビのニュースを見るなど、社会に目を向けて情報を収集することができるとご家庭でもご指導をお願いします。さらに、受験する企業や学校について調べたり、オープンキャンパスに参加するなど進路希望先に就いて理解を深めることで志望動機がしっかりと固まり、面接への自信につながりますので、残された時間を試験対策のために費やし、万全の体制で試験に臨んでほしいと思います。

さて、今年度の第三学年の学年目標は、「勇氣凛々」です。失敗を恐れず、何事にも一生懸命取り組んで、進路実現をしてほしいという願いが込められています。「勇氣凛々」の姿を後輩たちに示し、氣力あふれる市岐商を作り上げてほしい。誰からも好かれ頼りにされる、そんな最上級生になつてくれることを願っています。

最後に三年学年団は進路指導部と連携し、求人依頼のための企業訪問、大学等の説明会に参加して情報収集にも力を入れ、進路の出口を広げる努力を全力でおこなっております。進路についての不安や相談事などがございましたら、担任や進路指導部に遠慮なくご連絡ください。

市岐商デパート取締役紹介

『第三十二回市岐商デパート』柳ヶ瀬出店の成功に向けて、社員一丸となって取り組んでいきます。ご協力よろしくお願ひします。



- 取締役社長 山本 聖斗(3A)
- 取締役副社長 高田 怜奈(3D)
- 三井 志葉(3D)
- 常務取締役 小竹 万稀(3D)
- 取締役 吉田 凱(2A)
- 前田 純菜(2C)
- 監査役 小塩 春香(2D)
- 森 なつみ(2D)

前期生徒会役員紹介

7名全員が、昨年度の後期に続き活動しています。今年度も、『市岐商ブランド』の確立に向けて、しっかりと取り組んでいきます。また、ベルマーク回収や義援金活動等の校内外の活動についても、引き続き行っていきますので、皆さんのご協力をお願いいたします。



- 会長 間瀬 航(3B)
- 副会長 片岡 仁(3A)
- 副会長 林 一豊(3A)
- 書記 大脇 幹生(2C)
- 書記 長田 莉奈(2C)
- 会計 折戸ひと美(3B)
- 会計 村瀬 早紀(2D)

遠足

五月二日、さわやかな晴天に恵まれ、遠足が行われました。一年生は高山市内、二年生は京都、三年生は長島スパーランドへ行きました。二年生は、古い街並みの散策を楽しみ、二年生は清水寺からの眺めに感動し、三年生は絶叫マシーンを堪能し、クラスや学年の親睦を深めることができました。



球技大会

本校の球技大会(六月十日)は、ソフトボール・バレーボール・バドミントン・卓球の四種目を男女別のクラス対抗で実施しました。今年度の球技大会は、3Aが全種目で優勝するなど、各競技ともにハイレベルな白熱した試合が繰り広げられ、クラスが一致団結して応援に励む姿が多く見られました。



【大会成績】

種目	優勝クラス	
	男子	女子
バレーボール	3A	1C
ソフトボール	3A	2B
バドミントン	3A③	3D②
卓球	3A①	3D
		2D②

第六十三回株主総会開催

五月二十二日(木)第六十三回株主総会が株主471名が出席し、本校体育館で開催されました。「市岐商デパートのメインスロロガンである『まごころで明日を拓く』をもとにサブスロロガンを『礼儀・歓待・感動』としました。最上級の「礼儀」身だしなみ「接客サービス」でお客様に心地よく買い物をしていただき、感動して帰って来ただけのようにしたい。」と取締役社長が挨拶をしました。総会終了後、柳ヶ瀬出店についての生徒集会を開き、翌日生徒全員による投票を行いました。その結果、本年度の第三十二回市岐商デパートは柳ヶ瀬商店街での実施となりました。会場が校内から校外となり、店舗レイアウト、商品の搬入搬出、各課の役割分担など様々な課題をクリアしていかなくてはなりません。まず、課題をそれぞれの部署で出し合い、その一つ一つを

生徒・職員・保護者の皆様の知恵を使って解決しながら、十一月三日(月)の開店に向け、現在準備を進めています。三十一回の歴史と伝統を引き継ぎ、柳ヶ瀬商店街といフィールドで、手作り感を残しつつ本年度の市岐商デパートでは、毎年完売している「市岐商どら焼き」や「いちご濃姫」を素材にしたオリジナルスウィーツ商品などのオリジナル開発商品や県内の特産品、沖縄特産品なども販売する予定です。そして、東日本大震災以後に始まった岩手県立宮古商業高校との交流による東北特産品も引き続き取り扱います。



図書委員会より

毎年恒例の地域の子どもたち(幼稚園児・小学校低学年)を対象に、本校生徒が「読み聞かせ隊」を実施します。さらに、異文化交流部とのコラボレーションによる英語での読み聞かせも実施します。

「市岐商読み聞かせ隊」
平成26年7月23日(水)
10時30分より西児童センターにて
「キッズ・イングリッシュ・イン・サマー・2014」
平成26年7月25日(金)
10時30分より本校図書館にて

※本校図書館では、保護者の方にも本を貸し出しています。
お気軽にお立ち寄りください。

■開館日/月曜日・金曜日

(ただし、8月11日・15日を除く)

■開館時間/10時～17時

平成26年度 競技力強化指定部 **ハンドボール部男子** 陸上競技部

全国・東海大会 出場

【全国大会】～第98回 全国高等学校相撲金沢大会～

相撲部 ・団体の部 出場 <5.25:石川県金沢市/卯辰山相撲場>

～全国高等学校総合体育大会(南関東総体2014)～

ハンドボール部男子 <8.2-7:神奈川県川崎市/とどろきアリーナ 他>

陸上競技部 *男子 やり投 田中優之介(3C)
* 円盤投 //
* 砲丸投 松岡晋乃介(3C)以上2名出場 <7.30-8.3:山梨県甲府市/山梨中銀スタジアム>

(空手道部) *女子 個人組手・形 山田 梓(2B) <8.2-4:千葉県印西市/松山下公園総合体育館>

【東海大会】～東海高等学校総合体育大会(愛知県)～

ハンドボール部男子 ○準優勝 <6.21-22:豊橋市/市総合体育館>

陸上競技部 ○男子フィールドの部 第3位 ○男子砲丸投 第2位 松岡晋乃介(3C)
○ // やり投 第4位 田中優之介(3C) ○ // 円盤投 第4位 田中優之介(3C)
*以上3種目2名、「全国高校総体」出場権獲得
・全14種目20名(男子10名、女子10名)出場<*出場者は県大会欄参照> <6.20-22:名古屋/瑞穂運動公園陸上競技場>

剣道部 ・男子団体 ・女子団体 ・女子個人 出場 <*出場者は県大会欄参照> <6.21-22:名古屋市/東スポーツセンター>

相撲部 ・団体 ベスト8
○個人軽量級 第2位 武田 幸毅(3C)
○ // 軽重量級 第3位 丹羽 弘宜(2A) <6.22:名古屋市/瑞穂運動公園相撲場>

(空手道部) ・女子個人形 ベスト8 山田 梓(2B)
・ // 組手 出場 // <6.21-22:岡崎市/岡崎総合公園武道場>

～第9回全日本ジュニア体重別相撲選手権東海予選～

相撲部 ○個人100kg未満級 青木 友希(2B) 第4位 <6.22:名古屋市/瑞穂運動公園相撲場>

【県大会】～岐阜県高等学校総合体育大会～

ハンドボール部男子 ○優勝

陸上競技部 ・男子最優秀選手 田中優之介(3C)
第1位 ○やり投:田中優之介(3C) ○砲丸投:松岡晋乃介(3C)
○円盤投:田中優之介 ○砲丸投:木野 愛華(2C)
第2位 ・砲丸投:國定 綾香(2B) ・200m:三須 夕菜(2B)
第3位 ・棒高跳:中川 浩克(3A) ・七種競技:河田 彩音(2B)
・走高跳:大橋 彩乃(1C)
第4位 ・円盤投:松岡晋乃介 ・円盤投:日比野里香(3B)
第6位 ・走幅跳:三島 誠大(3C) ・ハンマー投:松岡晋乃介
・1600mR:(白井3A,田中3C,上条2C,森田2C)
・100mH:白木 柚衣(3C) ・400mR:(高木3B,後藤3B,長屋2B,三須2B)

相撲部 ○団体 準優勝
・個人 第5位 武田 幸毅(3C) ・第6位 丹羽 弘宜(2A)
・第12位 青木 友希(2B) ・第14位 江川 拓巳(3C)

剣道部 ○男子団体 第3位
○女子団体 第3位 ・女子個人 第6位 林 由依(3D) ・第7位 石橋 友里加(3D)

(空手道部) ○女子 個人組手・形 優勝 山田 梓(2B)

*「男子ハンドボール部」「相撲部」「陸上競技部」「剣道部」「(空手道部)」が「東海高校総体」出場権獲得

*「男子ハンドボール部」「(空手道部)」・山田:個人組手・形が「全国高校総体」出場権獲得

～第43回岐阜県高校生相撲優勝大会～

相撲部 ○団体の部 準優勝 *「全国高等学校相撲金沢大会」出場権獲得
・個人軽量級 準優勝 武田 幸毅(3C) ・第3位 白木 良祐(2A)
・個人中量級 第3位 丹羽 弘宜(2A) ・第3位 青木 友希(2B)
・個人重量級 第3位 一沸 晏聡(1B)

～全日本ジュニア体重別相撲選手権東海予選岐阜県選考会～

相撲部 ○個人100kg未満級 優勝 青木 友希(2B)
*「第9回全日本ジュニア体重別相撲選手権東海予選」出場権獲得

* ○印は伝達表彰での表彰者

今後の予定

7月
10日～17日…支部懇談会・三者懇談会
18日…終業の会
22日～31日…夏期補習

8月
22日・23日…高P連全国大会
29日…始業の会・課題テスト

お願い

本年度11月3日に市岐商デパートが開催されます。PTAでは謝恩品の販売を行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。